目次　　ページ

（A）団体の概要　大和市民活動センターの管理運営　２

（B）２０２２年度をふりかえって　３

事業の実施状況　４

１ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進　５

- このゆびとまれっ！
- ボランティア相談

２ 市民事業、協働事業の推進 （補助資料添付）　６

- 市民活動推進補助金
- 相談・支援
- 他の機関・組織との関わり

３ 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築　８

- 共育セミナー
- 市民活動団体交流まつり ～カッコーフェスタ～

４ 市民活動に関する 情報の収集や提供　１１

- 広報誌　　「あの手この手」
- ホームページ
- メール便　「ニュースレター」
- FM やまと ～やまとっこ☆みつけた～
- 情報コーナー
- 展示コーナー
- 電子パネル

５ 市民活動ブース「部室」を含む 市民活動センター管理運営　１８

６ 市民活動促進の為の 施設及び設備の提供（補助資料添付）　２０

７ 監査報告書 / 収支報告書　２１

- 運営・協働打合せ状況
- 「拠点やまと」メンバー

## （A）団体の概要　大和市民活動センターの管理運営

## ＜　拠点やまとの活動理念　＞

この会は、『大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例』に謳われた「新しい公共」を具現化する「協働の拠点」市民活動センターを運営するために設立しました。
多様な価値観に基づいて創出された公共的活動を行う市民、市民活動団体、事業者を支援し共に育ち合える場を提供します。そして、その活動がより効果的に展開されよりよい「まちづくり」に繋がるように、それぞれが持つ資源の社会への創出を図ることを目的としています。

『大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例』

第9条 市民等、事業者及び市は、協働の原則に基づき、それぞれの役割分担に応じて、社会資源の充実を図るための協働の拠点(以下「協働の拠点」という)を設置し、その充実に努める。
協働の拠点は、原則として市民等がその運営を担う。
新しい公共：市民、市民団体、事業者及び市が協働して創出し、共に担う公共をいう。

＜ 主な事業構成 ＞

⑴ 中高校生及びシニア世代に向けたボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進

⑵ 市民事業、行政との協働事業の推進

⑶ 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築

⑷ 市民活動に関する情報の収集や提供

⑸ 市民活動ブース「部室」を含む 市民活動センターの管理運営

⑹ その他前条の目的を達成するために必要な事業

＜ 活動年表 ＞

2004 年（平成 16年 11月）
協働事業として大和市民活動センター設立　「協働の拠点運営員会」x17 委員
（協働推進委員 x3 名、協働準備会委員 x3 名、公募市民 x10 名、事務局長 x1 名）
事務局：　スタッフ x4 名　　「市民活動課」との協働連係スタート。

2008 年（平成 20 年 4 月） 名称を［拠点やまと］に変更
2008 年（平成 20 年度） **補助金交付団体** として大和市民活動センターを管理運営

2009～2011 年度
（平成 21 年度～平成 23 年度）　　第 1 期　協働事業　　市民活動課/拠点やまと

2012～2014 年度
（平成 24 年度～平成 26 年度）　　第 2 期　協働事業　　市民活動課/拠点やまと

2015～2017 年度
（平成 27 年度～平成 29 年度）　　第 3 期　協働事業　　市民活動課/拠点やまと

※　2018 年（平成 30 年度 4 月）ベテルギウス（旧市立図書館）に移転

2018～2020 年度
（平成 30 年度～令和 02 年度）　　第 4 期　協働事業　　市民活動課/拠点やまと

2021～2023 年度
（令和 03 年度～令和 05 年度）　　第 5 期　協働事業　　市民活動課/拠点やまと

## （B）　2022 年度をふりかえって

昨年度に続き 新型コロナウィルスの影響を受け、運営体制も大きな変更を行った。
市民活動ブース「部室」などの閉鎖は無いものの 市民交流スペース・会議室の使用も人数や間隔規制での使用となり、以前と比べ　来館者の減少が目立った。
その様な環境下ではあるが、日常の窓口業務や相談・研修事業はじめ交流や共育（ともいく）を背景に　年間を通して前向きに協働事業に取り組んできた。

広報、交流や相談事業はその方針を貫き、手段や形態をオンライン・ZOOM・出向インタビューに切り替え、PC プログラム・無線パネルなどを駆使して登録団体や市民活動団体との切れ目ない交信を続けた。

広報紙「あの手この手」、メール便「ニュースレター」なども休むことなく通年行った。
関連する印刷、設備機器、ロッカーも有効に活用された。

「FM やまと」～やまとっこ☆みつけた～ は度々の中断を経て番組編成が行われた。
「部室」は　例年通り 90%以上の使用率を保つことができた。（2022 年度：92%）
「共育セミナー」は今期も ZOOM オンラインを併用活用し効率を上げた。2 月度第 101 回共育セミナーにはワークショップも加えた対面式参加型セミナーを実現した。

活動交流まつり「カッコーフェスタ」は、“ベテルギウスまつり”（2 年ぶりの再開）に加わり成功裏に行われた。「カッコーフェスタ」自体は中断することなく続いていたので、経験を踏まえ 従来の団体活動紹介・動画配信を引き続いて活用できた。

前期の勤務体制は大幅な変更を余儀なくされ、対面行事の出来ない環境の中 在宅勤務やオンライン会議、リモート操作や効率的なプログラムを駆使して業務にあたったが、後期からは以前のモードで 人数規制などの中ではあるが、業務遂行は支障なく行われた。

＜　事業の実施状況　＞

| | 窓口業務 | 情報コーナー | 相談・協働 | FMやまと | あの手この手 | メール便・ニュースレター | ボランティア調整 | カッコーフェスタ | ホームページ | 共育（ともいく）セミナー | このゆびとまれっ！ | 電子パネル | 会議室 | 市民交流スペース | 市民活動ブース |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日常業務 | 団体活動掲示 | 市民活動 | 活動紹介メディア | 広報紙 | 情報発信 | 活動仲介・調整 | 活動交流 | 広報メディア | 活動セミナー | 中高生ボランティア | 動画・会議室予約 | 施設活用 | フリースペース | 部室 |
| 4月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 5月 | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | | ○ | 延期 | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 6月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | | ○ | | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 7月 | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | | ○ | ○ | 中止 | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 8月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | | ○ | | 中止 | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 9月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | 動画<br>配信 | ○ | 延期 | 中止 | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 10月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | 動画<br>配信 | ○ | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 11月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | 動画<br>配信 | ○ | 中止 | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 12月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | ○ | ○ | | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 1月 | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | | ○ | | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 2月 | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | 相談<br>調整 | | ○ | ○ | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |
| 3月 | ○ | ○ | ○ | ○<br>規制 | ○ | ○ | | | ○ | | | ○ | ○<br>規制 | ○<br>規制 | ○ |

## （1）ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの推進

### 「このゆびとまれっ！」

＊2022 年度は新型コロナウイルス感染拡大の為 開催中止。

中高校生のボランティア希望者と市民活動団体の橋渡しとなる事業

目的： 中高生が学校の先生や家族以外の大人と親交を持ち 社会と関わることで多様性を認識する。

課題： 新型コロナウイルス感染拡大防止の為 福祉施設の出入りに制限が生じ、昨年度同様ボランティア活動が困難であった。
未だ“新型コロナ禍”を拭えない中、「このゆびとまれっ！」の進め方は今後の大きな課題である。

### 「ボランティア相談」

（1）ボランティアコーディネート

- 5/25　「サウンドテーブルテニス」より依頼があったが不成立。
- 5/27　「デイサービス　げんき」より余興の依頼を受けた。
「大和南京玉すだれ＆ジャグリングクラブ」に依頼し承諾を得たが感染者急増の為、延期となり　９月 28 日に３名が訪問した。
- 8月　「やまと国際フレンドクラブ」から「やまと国際アートフェスタ」ボランティア依頼を受け、9/23～25 の３日間柏木学園高等学校から４名が参加した。
- 9/06　「NPO 法人サポートハウス ワン・ピース」より
① 小学生の通学付き添いボランティア依頼　不成立。
② 障害児ケアのボランティア依頼（中高生対象）不成立
- 11/12　ボランティア希望（高校生女子）　大和市国際化協会に繋げた。
- 12/06　ボランティア希望①成人女子　NPO 法人パノラマに繋げた。
②高校生女子　大和市国際化協会に繋げた。
- 12/17　「桜が丘自治会館ふれあい広場」から余興ボランティア依頼を受け「大和大道芸愛好会」５名が 1/31 に訪問した。
- 3/25　ボランティア希望（成人男子）大和市国際化協会に繋げた。

（2）シニア世代のボランティア希望者と市民活動団体のマッチング事業
前年より継続（成年女性）「生きがい工房上和田」
活動内容：話し相手、レクレーション補助など活動についての報告と相談を受け対応した。

「ボランティアに関する意見・情報交換会」

- 7/28（木）出席　情報交換。

## ⑵ 市民事業、行政との協働事業の推進

### 協働事業提案

提案希望団体へ市民目線でのアドバイスを行った。
◇相談　２件

### 市民活動推進補助金

応募希望団体へ市民目線でのアドバイスを行った。
◇相談　５件
◇協議　のべ３件

### 相談・支援

| | |
|---|---|
| 市民活動相談 | 32 件 |
| 市民活動団体支援 | 55 件 |
| マッチング | ５件 |
| DM 便発送 | 3,110 通 |
| 情報交差点「あの手この手」同封 | ３件 |

（補助金交付団体のイベントチラシは無料で封入した）

### 他の機関・組織との関わり

| | |
|---|---|
| 神奈川県民サポートセンターCEO ミーティング | 望月 |
| 市民活動推進補助金アドバイザー | 関根 |
| 綾瀬市市民活動推進委員 | 関根 |
| 綾瀬市きらめき補助金選考委員 | 関根 |
| ＮＰＯ法人会計サポートコミュニティ（全国） | 関根 |

### 協力・後援

| | |
|---|---|
| 音フェスタ実行委員会 | 主催コンサート |
| 大和市社会福祉協議会 | 書き損じハガキ回収箱、赤い羽根共同募金箱 |
| 神奈川県 NPO 協働推進課 | アンケート調査回答 |
| やまと国際オペラ協会 | 地域の文化・スポーツ・国際支援 |
| NPO 法人ブラービ | 主催コンサート |
| NPO 地球家族しんちゃんハウス | 主催イベント |

### 推薦

・明治　ホールディングス「お菓子寄贈」プログラム
NPO 法人 サポートハウス ワン・ピース

研修・セミナー参加

・神奈川の中間支援の情報交流会（オンライン開催）　　6/19　船越

・ボランタリー活動支援施設新任スタッフ研修会（オンライン開催）
11/15　佐々木

・神奈川の中間支援組織の情報交流会（オンライン開催）　12/11　船越

・神奈川県コミュニティカレッジ「NPO 法人・ボランティア団体の
活動と運営　実務講座」（オンライン開催）　1/26　2/2　関根

・「令和４年度ボランティアコーディネーター・相談員研修」3/20
スキルアップコース①　　吉浜・佐々木
スキルアップコース②　　佐々木

行事参加

・補助金交付団体　市民活動グループ　ごきげんカンパニー主催

・「家族の介護を乗り切るための連続セミナー」（ZOOM 参加）6/11 関根

・かながわ県民活動サポートセンターCEO ミーティング（ZOOM 参加）
9/15　望月

・さがみはら市民活動サポートセンター開設２０周年記念講演会・シンポジウム
2/12　関根

## ⑶ 市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築

### 「共育セミナー」　　参加者：　51 名

目的：　市民、市民団体、事業者が持つ知恵、経験、技を持ち寄り、共に育ちあう場を提供する。
市民活動に関する人材育成及びネットワークの構築

今年度も”新型コロナウィルス”の影響で、小規模な ZOOM 交信は続けたが対面式の共育セミナーは開催できず、中間をとり講師を大和市民活動センターにお招きして、参加者を ZOOM で繋ぐ形式となった。
２０２３年に入り、人数制限はあるものの　ワークセッションも入れた参加型対面セミナーを試みた。

第 99 回共育セミナー　　2022 年 7月２３日（土）　23 名
『 ウイズコロナ、ポストコロナ時代の社会貢献活動 』
その３「福祉施設におけるアート活動の実践」と
「その実践が社会と出会うということ」
講師：　中津川　浩章
（認定 NPO 法人アール・ド・ヴィーヴル　障害福祉サービス事業所アール・ド・ヴィーヴル：生活介護・就労継続支援 B 型：アートディレクター・理事画家）
講師：　萩原　美由紀
（認定 NPO 法人アール・ド・ヴィーヴル　障害福祉サービス事業所アール・ド・ヴィーヴル：生活介護・就労継続支援 B 型：施設長）

第 100 回共育セミナー　　第１００回　記念トークセッション
2022 年 １０月２９日（土）　14 名
『 ウイズコロナ、ポストコロナ時代の社会貢献活動 』
その４　多様化する社会に生きるということ
講師：　松本　義弘
（一社）国際多文化研修ラボ　代表理事（一財）自治体国際化協会（CLAIR）地域国際化推進アドバイザー（一社）日本フェアトレード・フォーラム(FTFJ)認定委員
講師：　永井　圭子
（特非）ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア理事長

第 101 回共育セミナー　　基調講演とワークショップ
2023 年 2月１８日（土）　14 名
『 ウイズコロナ、ポストコロナ時代の社会貢献活動 』
その５　スローコミュニケーション
～ すべての「伝えたい」が歓迎されるまちへ ～
講師：那須　かおり　　手話通訳士　津金 愛佳さん(一般社団法人４Hearts 理事）
一般社団法人 ４Hearts（ひと・まち・コミュニケーションデザイン）代表理事
産業カウンセラー

## 市民活動団体交流まつり「カッコーフェスタ'22 」

WEB カッコーフェスタ' 22 を企画

新型コロナウイルスの影響により中止となっていた「ベテルギウスまつり」は
２年ぶりの開催となり　感染防止の体制の中、館内入場制限を設けて実施。
登録団体やセンターを利用している団体の活動紹介をホームページ上で実施。

大和市民活動センター主催の「カッコーフェスタ」は中断なく“動画配信”“HP
更新”“YouTube アップ”等で継続していたが、今回の「ベテルギウスまつり」
の一環として改めて 入館者を集めての開催。

日時：２０２２年１２月１８日（日）　10：00～13：00
場所：ベテルギウス「市民交流スペース」内

目的：　「登録団体」と「センター」の活動を多くの市民にアピールする場とする。
登録団体が 活動紹介動画を作り 市民活動紹介ネットの輪を大きく広げる。

成果:　感染規制の中 集客が危ぶまれたが　「カッコーフェスタ」域だけでも 800 人＊
以上、ピーク時は市民交流スペース内で 200 名＊を超える賑わいとなった。
＊配布部数などからみた参考値→正確には玄関のカウンター計測となります。

イベント内容：今回は２台のプロジェクター映写と、全体での“スタンプラリー”
参加で大きな流れを作った。
プロジェクター１：　団体の活動 PR・２分動画
プロジェクター２：　国名クイズ・3D 地球儀操作（スクリーン投射）
世界地図・地球儀・全世界～国名・首都・位置～

＜配布物＞
手づくりクリスマスカード・大和市民活動センター名前入りボールペン
大和市民活動センターチラシ・広報紙「あの手この手」・AO版活動 PR
団体活動案内チラシ配布（11 団体）

＜使用設備・備品＞

| | | |
|---|---|---|
| プロジェクターｘ２ | スクリーン大判Ｘ２　小ｘ１ | |
| パネルｘ６ | 机ｘ７　イスｘ９ | チラシ閲覧・置き場ｘ２ |

活動動画・広報チラシの効果で、新たな団体の紹介動画を次々に作成。
動画作成ソフトの購入により、より多彩な動画を作成することが出来た。
“会員募集の団体紹介”に使っている団体などもあり、色々な団体からの
感謝の言葉あり。

課題:　今回は間隔規制、人数規制などの制約の中行われたが、元に戻った時
“賑やかな”“音の出せる”お祭り気分のイベントが出来るか気になった。
“市民活動”の内容では盛り上がらず、人を呼ぶ為の企画が必要だと痛感した。

今後の方針:　カッコーフェスタの役割は大きく団体紹介動画の作成の他 多くの市民に
アピールが出来るよう努める。市民活動拡大の大きなチャンスでもある。

＜ 参加団体 10 団体 ＞

泉の会
ライアーのおとたまてばこ
日本新舞道協会
食のアトリエ
Nail Salon Ku-u「部室」
やまと国際オペラ協会
Story　Time
大和日中友好協会
いきいきフォーラム草の根支援
ボーイスカウト大和第２団

カッコーフェスタ　動画放映参加（35 本）

ボーイスカウト大和第２団
大和映像サロン
大和市剣道連盟
日本ケアトランポリン普及協会　初心者コース Ver2.0
日本ケアトランポリン普及協会　ベテランコース Ver2.0
NPO 法人みんなのお箸プロジェクト
一般社団法人神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会
がくいきの会　６周年の歩み
特定非営利活動法人 W.Co ケアびーくる
やまと健康ラボラトリー
認定 NPO 法人 WE21 ジャパンやまと
大和南京玉すだれ演芸の会
日本ケアトランポリン普及協会　ベテランコース
日本ケアトランポリン普及協会　初心者コース
食のアトリエ
グロリアのスペイン語
大和南京玉すだれ演芸の会
がくいきの会
市民劇団演劇やまと塾
日本新舞道協会
大和南京玉すだれ演芸の会
大和映像サロン Promotion Video
神奈川やまと古民具骨董市
大和映像サロン
大和総合体操クラブ
引地川水とみどりの会
回想法プランニング
ファミリーサービスセンター（FSC)やまと
やまと国際フレンドクラブ（IFC)
やまと国際オペラ協会
玉すだれ演芸の会大和
泉の会
Story Time
日本ケアトランポリン普及協会
ナルク横浜

## (4) 市民活動に関する情報の収集や提供

### 広報紙「あの手この手」

目的:　「センター」の活動や登録団体の情報、その他市民活動に関する情報を収集し市民に提供するほか、日頃の「センター」の取り組んでいる内容を整理して伝える。

発行部数：　４００部
配布先：　市内公共施設、他市市民活動センターなどの中間支援組織
登録団体・個人、取材・共育セミナーなどでお世話になった方、その他配付希望者

実施：　毎月発行

| 号数 | 発　行　日 | 主　な　記　載　内　容 |
|---|---|---|
| 177 | 2022年<br>４月10日 | ・表紙絵（小４　日本・韓国）：しあわせの木<br>・「大和市民活動センターの 2022 年度は…」会長挨拶<br>・先駆の人を訪ねて第５回　坂内泰子さん<br>・展示コーナー紹介：市民活動課「令和３年度協働事業パネル展」、<br>大和シルフィードスポーツクラブ<br>・TSUBASA’s トーク<br>第６回「卒業式」 |
| 178 | ５月10日 | ・表紙絵（小２　韓国）：みんなでおどろう<br>・令和４年度大和市民活動推進補助金対象事業決定<br>①こころサポーターかながわ協会設立準備会<br>②リハビリテーション専門職によるアウトリーチ活動<br>③家族の介護を乗り切るための連続セミナー<br>④大和駅前パワーアップイベント事業<br>・大和市を際(きわ)（極）める、自由きまま旅　第１回<br>・展示コーナー紹介：食のアトリエ活動報告、F 氏の作品展<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>大和おやこ劇場、NPO 法人　ブラービ<br>・TSUBASA’s トーク<br>第７回「緑のふるさと協力隊　岩手県一関市」 |
| 179 | ６月10日 | ・表紙絵（中１　スリランカ）：世界は笑顔！<br>・令和４年度　協働事業等提案公開プレゼンテーション開催<br>・先駆の人を訪ねて第６回　中津川浩章さん　その１<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>Emotional connection、市民活動グループごきげんカンパニ<br>・TSUBASA’s トーク<br>第８回「生まれて初めての田植え体験」 |
| 180 | ７月10日 | ・表紙絵（小４　フィリピン）：<br>ゆめにむかって 決めろ～ ダンクシュート<br>・第９９回共育セミナー　ウイズコロナ、ポストコロナ時代の社会貢 |

| | | |
|---|---|---|
| | | 献活動　その３　（中津川浩章さん、萩原美由紀さん）<br>・先駆の人を訪ねて第７回　中津川浩章さん　その２<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>グロリアのスペイン語、親業勉強会<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第９回「物語の中にいるみたい」 |
| 181 | ８月 10 日 | ・表紙絵（小３　日本）：妹とわたし<br>・「市民活動情報を発信中！」<br>YouTube・ニュースレター・Instagram＆Facebook 配信案内<br>・第９９回共育セミナー開催レポート<br>・展示コーナー紹介：水彩スケッチ「大和会」<br>・「センター」のある日ある時：よみよみの会<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>やまと国際フレンドクラブ、日本ケアトランポリン普及協会<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第 10 回「田舎体験プログラム」 |
| 182 | ９月 10 日 | ・表紙絵（小４　イギリス）：みんなと手をつなごう<br>・「令和４年度大和市民活動推進補助金事業が活発に<br>展開されています。」活動のお知らせ<br>・先駆の人を訪ねて第８回　小川杏子さん　その１<br>・展示コーナー紹介：不二デザイン<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>サークルありんこ、やまと国際オペラ協会、血管けあ元氣隊<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１１回「田舎体験プログラム」運営 |
| 183 | 10 月 10 日 | ・表紙絵（小１　イギリス）：みんなと手をつなごう<br>・第１００回共育セミナー開催のお知らせ<br>・先駆の人を訪ねて第９回　小川杏子さん　その２<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>大和地区日中友好協会、Story Time<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１２回「郷土芸能：鶏舞（とりまい）」 |
| 184 | 11 月 10 日 | ・表紙絵（中３　アメリカ）：世界設計図<br>・「市民活動団体交流まつり　カッコーフェスタ ２０２２」<br>開催のお知らせ<br>・先駆の人を訪ねて第１０回　井上珠子さん<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>市民活動グループ ごきげんカンパニー、大和南京玉すだれ＆ジャグリングクラブ<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１３回　４泊５日の農山村体験「若葉のふるさと協力隊」 |
| 185 | 12 月 10 日 | ・表紙絵（小３　ペルー）：みんなで地球を守る<br>・お知らせ：<br>令和５年度市民活動推進補助金募集、協働推進会議の委員を募集 |

| | | |
|---|---|---|
| | | ・第１００回共育セミナー開催レポート<br>・展示コーナー紹介：やまと国際オペラ協会、食のアトリエ<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>NPO 法人　ゲートキーパー和楽、<br>やまとパワフルミュージックサポート、NPO 法人　パノラマ<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１４回 「米麹・味噌づくり教室で知った豊かさ」 |
| 186 | 2023年<br>１月１０日 | ・表紙絵（小６　ベトナム）：世界のみんな　友達<br>・令和５年度協働事業等提案の事前相談募集<br>・「謹賀新年」会長の新年挨拶<br>・不易流行（F の初夢）<br>・「市民活動団体交流まつり　カッコーフェスタ ２０２２」<br>開催レポート<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>やまと国際オペラ協会、NPO 法人　ブラービ<br>・TSUBASA’ｓトーク<br>第１５回　「自然薯と椎茸の収穫を通じて」 |
| 187 | ２月 10 日 | ・表紙絵（小６　アメリカ）：平和のためにできること<br>・市民活動推進補助金　公開プレゼン案内<br>・お知らせ：共育セミナー参加者募集、協働事業提案の事前相談<br>・大和市を際(きわ)（極）める、自由きまま旅　第２回<br>・展示コーナー紹介：<br>ベテルギウス起業家支援スペース Rigel2 Nail Salon Ku-u<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>ライアーのおとたまてばこ、がくいきの会<br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１６回　広報「ふるさと通信」から広がる人間関係 |
| 188 | ３月 10 日 | ・表紙絵（小３　日本）：花の力でみんなをえがおに<br>・お知らせ：大和市民活動センター利用登録団体の更新手続き、<br>令和６年度から実施する協働事業提案などを募集<br>・第１０１回共育セミナー開催レポート<br>・展示コーナー紹介：認定 NPO 法人いきいきフォーラム草の根大和<br>・FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告：<br>UME UI Michihiro（ゆうみいゆうあい）、大和たんぽぽの会<br><br>・TSUBASA’ｓ トーク<br>第１７回 「緑のふるさと協力隊　活動報告会」 |

＊毎号表紙絵は、「やまと国際フレンドクラブ」主催
「やまと国際アートフェスタ」入賞作品を作者の了承を得て掲載しています。

## 紙面構成の経過と方針

昨年９月号よりシリーズ化した「先駆の人を訪ねて」、２０２２年度３人の方にインタビューし５回掲載した。

２０２２年度の共育セミナーのテーマは「ウイズコロナ、ポストコロナ時代の社会貢献活動」。開催報告を３回掲載した。単なる後追い記事とすることなく、登壇いただいた団体の活動を紹介し、中間支援的な視点からポイントを捕まえて、伝えようと試みた。

サポーター尾畑さんは、２０２２年度は一関市で「緑のふるさと協力隊」として活動。その報告を「TSUBASA’ｓトーク」として毎月掲載した。一関市での活動の様子を「あの手この手」の読者に伝えられたこと、また一関市の方にも「あの手この手」を見てもらえたことで互いに繋がることができた。

「FM やまと　やまとっこ☆みつけた報告」については、まだコロナ禍ではあったが、５月から収録人数制限を設けながら再開され、２４団体が出演した。その報告を掲載した。センター登録団体の活動を PR できる数少ない媒体であるので今後も紹介続けたい。

## 今後の編集について

中間支援組織としての市民活動センターの果たすべき役割は、引き続き大きいと考える。市民活動団体を支援する上で何が大切かを考え、限られた紙面なので、ホームページと連携させながら読みやすい紙面づくりをしていきたい。

## ホームページ　＜ 情報更新 ＞

実施：　「HP、SNS などで素早い情報」をモットーに更新を日々続けた。

原則として HP は必要時、直ちに更新。また協働事業関連の広報、イベント行事、部室活用状況や会議室予約状況など 毎日更新。

付随したフェイスブック更新回数　78 回

成果：　イベントなどの申し込みの際、HP や Facebook で Google フォームを使った申込方法を新たに設けた。設けたことにより Google フォームからの申し込みあり。

前年に引き続き入口モニターに団体紹介動画を映している所、好評で団体で作った団体紹介動画を流して欲しいとの意見有り

今後の方針：

Google フォームなどで気軽に申し込みが出来る様になったので、HP や SNS を使いさらに申込人数が確保できる様に務める。

## メール便　＜ ニュースレター（WEB 版）の配信 ＞

発信件数：　毎月 25 日（休館日はその次の開館日）発信
12 回　（Vol．206～217）

発信対象：　センター登録団体・個人、大和市の関連団体･社協等、
周辺都市の市民活動センター、報道・出版・放送関係機関
及び配信希望者

成果：　登録団体・他の団体イベントや助成金情報などをホームページと「あの手この手」と連携して毎月発信することができた。

課題：　受信側のメールソフトにより文字化けがある。

今後の方針：　ホームページと連携しながら、よりタイムリーにより多くの団体に有益な情報を伝えていく。新規団体登録時にニュースレターを配信していることを伝え、団体からの情報提供をお願いする。

## FM やまと ～やまとっこ☆みつけた　< マスメディアの活用 >

① 内容　FM やまとの生番組「やまもり☆ホッとスクランブル」
「大和市民活動センターだより　やまとっこ☆みつけた」
（毎月第１・３・５火曜日午前９時から 10 時）
大和市民活動センターの登録団体が出演し活動紹介をした。

② 番組回数　26 回

成果

顔が見える交流を心がけ、番組出演交渉の時点から事前の打合せ～生放送を経て団体の設立に至るきっかけ、活動内容を深く知ることが出来た。
そのことにより今後の活動を支援する意味において大きな成果を得ている。
登録団体においてはラジオを通じて団体紹介、イベント告知、仲間募集など広く呼び掛けることで活動を広げる機会に成り得たのではないかと思う。

今後の方針

市内に数多くの活動団体があり、市民活動から生涯学習活動まで幅広い活動があることを周知したい。また、活動などを探している方々への情報提供の場であることも期待している。
市民活動の裾野が広がりより活動の発展に繋がるように協力したい。

出演団体　　2022 年４月 19 日（火）～　2023 年３月 21 日（火）

| | | |
|---|---|---|
| 第 396 回 | 4/19 | 大和おやこ劇場 |
| 第 397 回 | 5/ 3 | NPO 法人ブラービ |
| 第 398回 | 5/17 | emotional connection |
| 第 399 回 | 5/31 | 市民活動グループごきげんカンパニー |
| 第 400 回 | 6/ 7 | グロリアのスペイン語 |
| 第 401 回 | 6/21 | 親業勉強会 |
| 第 402 回 | 7/ 5 | やまと国際フレンドクラブ |
| 第 403 回 | 7/19 | 日本ケアトランポリン普及協会 |
| 第 404 回 | 8/ 2 | サークルありんこ |
| 第 405 回 | 8/16 | やまと国際オペラ協会 |
| 第 406 回 | 8/30 | 血管けあ元氣隊 |
| 第 407 回 | 9/ 6 | 大和地区日中友好協会 |
| 第 408 回 | 9/20 | Story Time |
| 第 409 回 | 10/ 4 | 市民活動グループごきげんカンパニー |
| 第 410 回 | 10/18 | 大和南京玉すだれ＆ジャグリングクラブ |
| 第 411 回 | 11/ 1 | NPO 法人ゲートキーパー和楽 |
| 第 412 回 | 11/15 | やまとパワフルミュージックサポート |
| 第 413 回 | 11/29 | NPO 法人パノラマ |
| 第 414 回 | 12/ 6 | やまと国際オペラ協会 |
| 第 415 回 | 12/20 | NPO 法人ブラービ |
| 第 416 回 | 1/ 17 | ライアーのおとたまてばこ |
| 第 417 回 | 1/31 | がくいきの会 |
| 第 418 回 | 2/ 7 | UMI UI michihiro |
| 第 419 回 | 2/21 | 大和たんぽぽの会 |
| 第 420 回 | 3/ 7 | 大和総合体操クラブ |
| 第 421 回 | 3/21 | サークルありんこ |

**情報コーナー**：登録団体等のチラシの展示

助成金関連情報、子育て関連情報、団体のイベントや会員募集の情報、近隣活動センター広報紙など、できるだけ分野ごとにまとめ、イベントは日にち順になるように展示。
方針に従い、助成金について、展示場所を増やせないか工夫。
また、年間どの様なものがあるか分かる様に年間リストを作成した。

会議室１、多目的室の窓際を利用して掲示

1. 「大和市民活動センター」の表示
2. FM やまとの「大和市民活動センターだより『やまとっこ☆みつけた』」にこれから出演する団体、出演した団体の掲示
3. 「あの手この手」を館内に拡大掲示
4. やまと国際アートフェスタの作品（はがきサイズ）展示

今後の方針
「市民に分かりやすく情報を発信する」を念頭に置き　展示や掲示をする。
助成金に関して、年間リストを作ったがより分かりやすい形での展示をする。

**展示コーナー**：個人・団体の活動紹介
市民交流スペースの一部使用

成果：　団体活動、作品の紹介ができ、市民との交流の場となった。

参加：　食のアトリエ / 船越作品展 / 水彩画大和会 / 水彩画大和会 / 吉浜作品展/ 不二デザイン / 神奈川健生青年後見センター / やまと国際フレンドクラブ/ 大和市市民活動課

課題：　団体や個人への利用呼びかけ。
今後の方針：より魅力のあるコーナーにする。

**電子パネル**（館入口：会議室予約状況の表示）
電子パネル・モニターを設け、会議室の利用が分かるように設置。

成果：　活動団体が入口で予約した場所を確認することができた。
団体活動紹介動画を流すことで、活動紹介ができた。

課題：　市民活動センター内 PC プログラムでの自動検索・電子掲示板（無線）ではあるが急な会議室の予約・キャンセルなど手動の入力が必要となる。

今後の方針：会議室等の予約をリアルタイムで更新表示される様に務める。
活動紹介動画を増やす。

## ⑸ 市民活動ブース「部室」を含む　市民活動センターの管理運営

目的：　市民活動団体及び市民の　活動支援・場の提供として　ベテルギウス館内の51 部屋を用意し、大和市民活動センター運営管理の基に、独自の活用と活動の広がりを期待する。

使用形式：「使用申請」に対する「使用許可」形式で行う。
大和市民活動センター運営管理の中の業務として施行する。
市民活動課の料金設定（電気水道代を基準）に従った各部室の使用料金設定。
設備・備品など市の資産活用。

使用できる日時：　　9:00～21:00　（年末年始・第３月曜日の休館日以外）

場所：ベテルギウス館　１階及び２階　＊部屋番号が階を表す

市民活動ブース「部室」状況　（活用面積占有率）

使用占有率：　92%　（91%）

| ＜活用面積＞ | 部屋数 | 面積 |
|---|---|---|
| 活用部室 | 42 | 456.13 ㎡ |
| 公務使用 | 5 | 71.94 ㎡ |
| 空き部屋 | 4 | 48.86 ㎡ |
| | 51 | 576.93 ㎡ |

＜公的使用＞

218　健康都市大学
219　こども・青少年課
221　健康都市大学
224　大和市子ども会連絡協議会
225　大和市母親クラブ
226　大和市青少年指導員連絡協議会

「部室」活用状況　２０２３年3月時

101　NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
102　NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
103　NPO 法人やまとスポーツマネジメント
104　NPO 法人やまとスポーツマネジメント
105　動画撮影☆ゆうちゅー部
106　パソコン楽々塾
107　大和華道協会
108　NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー
109　写真クラブ写遊
110　空室
111　NPO 法人はあとけあ
112　大和市卓球協会
113　大和市全国県人会連合会事務局
201　結の会
202　大和市聴覚障害者協会
203　空室
204　市民劇団　演劇やまと塾
205　一般社団法人　大和青年会議所
206　神奈川やまと古民具・骨董市
207　サークルありんこ
208　造形部🌳-mama
209　やまと国際オペラ協会
210　ユース・ウインド・オーケストラ
211　こころサポーターかながわ協会
212　絵画愛好グループ“MUSE”
213　不ニデザイン
214　大和地区日中友好協会
215　空室
216　神奈川探龍倶楽部
217　NPO 法人大和シルフィードスポーツクラブ
218　健康都市大学
219　こども・青少年課
220　日本インドサンタナヨガ協会
221　健康都市大学
222　破天荒
223　日本ケアトランポリン普及協会
224　大和市こども連絡協議会
225　大和市母親クラブ連絡協議会
226　大和市青少年指導員連絡協議会
227　大和リバティライオンズクラブアラート支部
228　大和市剣道連盟
229　二輪車安全普及協会
230　大和絵画会
231　大和市太極拳協会
232　陶和会
233　神奈川県行政書士会大和・綾瀬支部
234　空室
235　大和知的財産権研究会
236　切り絵の友
237　土曜アートサークル
238　泉の会

## （6）市民活動促進のための施設及び設備の提供

登録団体　　168 団体　（ 156 ）

施設、設備、機器の利用状況　　＊（　　）昨年度

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会議室 | 使用度数 | 会議室１ | 352　（331） |
| | | 会議室２ | 456　（379） |
| | | 多目的ルーム | 303　（139） |
| | | | 1,111 回　（849） |
| | 使用時間 | 会議室１ | 931　（816） |
| | | 会議室２ | 1,422　（1,057） |
| | | 多目的ルーム | 746　（287） |
| | | | 3,099 時間（2,160） |
| | 利用人数 | 会議室１ | 2,131　（1,569） |
| | | 会議室２ | 3,577　（2,379） |
| | | 多目的ルーム | 904　（436） |
| | | | 6,612 人　（4,384） |
| 部室 | 使用度数 | | 1,266 回　（1,316） |
| 印刷 | 使用度数 | | 164 回　（142） |
| フリースペース（参考） | 利用人数（報告書記録と申請窓口で見られる範囲） | | 3,463 人　（1,117） |

# （7）収支報告書

## 2022 年度　大和市民活動センター（拠点やまと） 収支報告書

単位：円

期間　（2022年4月1日～2023年3月31日）

【収入の部】

| | 予算（A） | 実績（B） | 差額（B－A） | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| A.市負担金 | 6,695,080 | 6,696,000 | 920 | 人件費・管理費を市が負担 |
| B.利用負担金 | 815,000 | 760,733 | −54,267 | 事業費を「拠点やまと」が負担 |
| 施設利用料 | 450,000 | 513,300 | 63,300 | |
| 機器利用料 | 350,000 | 242,414 | −107,586 | |
| 事業収入 | 15,000 | 5,019 | −9,981 | |
| 雑収入 | 0 | | 0 | |
| C.「部室」使用料 | 2,000,000 | 2,019,500 | 19,500 | 部室利用団体から |
| D. 前年度締め「部室」繰越金 | 1,294,127 | 1,294,127 | 0 | 2018～2021年度<br>419,850円　428,834円<br>237,129円　208,314円 |
| 【収入合計】 | 10,804,207 | 10,770,360 | −33,847 | |

【支出の部】

| | 予算（A） | 実績（B） | 差額（A－B） | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| A.人件費　（A.市負担金） | 5,978,080 | 6,147,117 | −169,037 | |
| 時給 | 5,424,640 | 5,739,106 | −314,466 | |
| 有給 | 282,880 | 179,928 | 102,952 | |
| 交通費 | 210,560 | 183,640 | 26,920 | |
| 労働保険 | 60,000 | 44,443 | 15,557 | |
| A.管理費　（A.市負担金） | 717,000 | 551,939 | 165,061 | |
| 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 | |
| 通信費 | 120,000 | 141,235 | −21,235 | |
| 事務消耗品費 | 400,000 | 225,761 | 174,239 | |
| 修繕費 | 21,000 | 14,718 | 6,282 | |
| 管理諸費 | 176,000 | 170,225 | 5,775 | |
| 一般旅費 | 0 | 0 | 0 | |
| B.事業費　【B.拠点やまと負担金】 | 815,000 | 757,677 | 57,323 | |
| 団体活動紹介、交流促進事業費 | 120,000 | 174,660 | −54,660 | |
| 広報誌発行費、情報収集・提供 | 400,000 | 361,635 | 38,365 | |
| 中高生、シニア等ボランティアコーディネート費 | 95,000 | 58,816 | 36,184 | |
| 市民活動、ボランティアセミナー、図書費 | 200,000 | 162,566 | 37,434 | |
| C+D. 部室光熱水道費等 | 2,000,000 | 2,201,221 | −201,221 | |
| 部室光熱水道費 | 2,000,000 | 2,201,221 | −201,221 | |
| 市民活動関係 消耗品購入等 | 0 | 0 | 0 | |
| 【支出合計】　A＋B＋C＋D | 9,510,080 | 9,657,954 | −147,874 | |

| | |
|---|---|
| 実績収入合計 | 10,770,360 |
| 実績支出合計 | 9,657,954 |
| 差額 | 1,112,406 |

差額については、「大和市民活動センターの管理運営」の実施に関する協定書
第12条（成果の帰属）に基づき、市民活動に利用すべく繰越します。

監査の結果、適正に処理されていることを認め
ここに報告致します。

令和5年　4月　1日

監事　小林　仁　印

拠点やまと　会長　望月　則男　印

＊差額 1,112,406 は　2018 年度　部室残金　419,850
2019 年度　部室残金　428,834
2020 年度　部室残金　237,129
2021 年度　部室残金　208,314
2022 年度　部室残金 -181,721 から生じます。

## 運営・協働 定例打合せ

「大和市民活動センター」受付

月～土曜日 午前９時～午後６時　　勤務２人体制

休館日：　日曜日 ・ 年末年始（12 月 29 日～1 月３日）
毎月第３月曜日（施設点検・ベテルギウス館閉館）

会議　「拠点やまと会議」

開催　毎月第４火曜日（年間１２回）
場所　大和市民活動センター
目的　協働事業の進捗打ち合わせ
構成員　拠点やまと　市民活動課

「スタッフ会議」

開催　毎月第１木曜（年間１２回）
場所　大和市民活動センター
目的　業務打合せ
構成員　拠点やまと

**「拠点やまと」メンバー**

会長　望月　則男
副会長 辺見　弥生
会計　関根　孝子
櫻井 美紀子
吉浜　学
船越　英一
佐々木 優韻
監事　小林　仁

連絡先
〒242-0018 大和市深見西 1－2－17
TEL　046-260-2586
FAX　046-205-5788
e-mail：yamato@ar.wakwak.com
URL: http://www.kyoudounokyoten.com